

短編小説を読むー京急線に沿って

講座内容

時代的・社会的背景などに留意しながら、京急沿線を舞台にした近代の短編小説を読み、「読む」力を向上させることをめざす。

期 間	10月7日～11月11日	受講料	すべて受講する場合 1回だけ受講する場合	9,000円 2,000円
曜 日	火曜日	定 員	30名 ※最少催行人数 9名	
時 間	10:30～12:10	会 場	横浜・関内キャンパス	
回 数	全6回	持ち物	筆記用具	
教 材	講師が配布資料を用意します。			
備 考	●この講座は9月29日(月)までに中止の連絡が無ければ開催となります。			

講座スケジュール

回数	日 程	内 容
1	10月 7日 (火)	はじめに 川端康成『化粧』 『化粧』を読みながら、講義の概要に言及する。東京・谷中界隈
2	10月14日 (火)	有島武郎『一房の葡萄』 横浜・山下町
3	10月21日 (火)	佐多稲子『キャラメル工場から』 東京・本所界隈
4	10月28日 (火)	樋口一葉『十三夜』 東京・上野浅草
5	11月 4日 (火)	芥川龍之介『蜜柑』 横須賀・田浦逗子付近
6	11月11日 (火)	まとめ 菊池寛『入れ札』 東武鉄道・赤城付近

講師紹介



岩佐 壮四郎(いわさ そうしろう)

本学名誉教授 博士(文学)

本学名誉教授。専攻は日本近代文学。1969年早稲田大学教育学部国文科卒、1977年早稲田大学大学院文学研究科博士課程単位取得満期退学。1998年『抱月のベル・エポック』でサントリー学芸賞受賞。

著書

『世紀末の自然主義 明治四十年代文学考』(有精堂出版(新鋭研究叢書)1986年)

『抱月のベル・エポック 明治文学者と新世紀ヨーロッパ』(大修館書店1998年)

『日本近代文学の断面 1890-1920』(彩流社2009年)

『島村抱月の文藝批評と美学理論』(早稲田大学出版部2013年)